

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	平成25年10月 森町教育委員会定例会		
開催日時	平成25年10月28日(月) 13時30分		
会場	森町文化会館 第3研修室		
出席委員	委員長 亀山銀男 委員 岡本孝祥 委員 村松加代子 委員 鈴木眞子 教育長 井上啓次郎		
出席者	学校教育課 課長 大場満明 課長補佐 西村嘉子 学校管理係長 村松成弘 庶務係長 西谷ひろみ 社会教育課 課長 大原直幸 課長補佐 竹山正敏 社会体育係長 鈴木章弘		
傍聴者	なし		

1 開会

委員長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

委員長	事前に配付してある前回定例会並びに臨時会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委員長	10月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。
教育長	1日 教育委員辞令交付 (新委員2名) 臨時教育委員会 (委員長、委員長職務代理者の選任、9月議会の報告) 静西事務所所長・次長来庁 (町教委の取組状況報告、年度末管理職登用選考試験改善点) 4日 地方教育行政功労者表彰 (文科省表彰式に井上参加) 7日 磐周校長会役員来庁 (年度末人事に対する要望、推薦) 園長・校長会 (就学時健康診断、全国学力調査結果分析と対策等) 8日 袋井・森小学校児童陸上競技大会 (6年生参加、長距離、リレー等で健闘) 10日 森町就学指導委員会 (調査資料に基づく就学措置についての審査) 15日 課長会議 (12月議会、消費税改正対応) 教育委員会学校訪問 (旭が丘中、授業巡視と本年度の成果・課題取組状況の説明、質疑) 16日 静西教育事務所管内教育委員長・教育長会

	<p>(学力・学習状況調査結果への対応、教育行政のあり方、年度末人事への意見、要望)</p> <p>18日 磐周地区教育長・課長会議 (磐周地区としての人事要望・管理職候補推薦) 19日 森町民文化祭 (第34回文化祭、作品展示275点、舞台発表688人) 20日 森町民文化祭 (教育委員会挨拶、作品展示、舞台発表多数) 21日 臨時校長会 (管理職登用選考試験の改善点についての説明と徹底) 22日 教育委員会学校訪問 (宮園小、授業巡視と本年度の成果と課題) 23日 教育委員会学校訪問 (三倉小、授業巡視と本年度の成果と課題) 24日 鈴木藤三郎顕彰100年記念台湾訪問事業 (橋子頭区庁表敬訪問、台湾製糖工場跡地 ~27日 観察) 28日 森町教育委員会10月定例会 31日 森町健康づくり推進協議会 (健康づくり事業の推進概要) 学校給食連絡協議会 (取組状況の報告、課題、給食費)</p>
委員長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員	16日に行われた静西教育事務所管内教育委員長・教育長会に委員長代理で参加させていただいた。その際、各市町から要望が上がったものがまとめられていて、どの市町からの要望かはわからなかったので、森町として、どのような意見を上げたのか伺いたい。
教育長	<p>教員の定数を増やして欲しいということで、35人学級が進んでいるが、国の方は制限はなく35人を超えるとクラスが増えるが、静岡式は1クラスの下限を25人以上としているので、ぎりぎりのところで1クラスになってしまう。下限を取って欲しいということ。また、人数が少ない小規模校が多いが、そこへ加配をして欲しいという要望を出した。泉陽中学校は、先生の人数が少ないので、免許外教科を教える教諭が出ることから、今も配置していただいているが、引き続きお願いしたいとした。</p> <p>主幹教諭の制度ができたが、規模的に該当するところがないので、配置がなされていない。1人配置していただき、教育委員会が配置する学校を決められるようにしてほしいと要望した。</p>
委員長	学力調査について、いろいろと報道されている。学校側の受け取り方というか、どのような反応を示しているか。変化したことはあるか。
教育長	一般の方が受け取る以上に先生方や子どもたちは、公表されている結果について敏感に反応している。授業を見ても一生懸命取り組んでいると感じている。それぞれ学校の特色はある。この教科はいいがこちらの教科は劣るということはある。学力向上ということについては、来年こそはと頑張っているところがあるので、このまま取り組めばいい結果につながると期待しているところである。
委員長	「県の研究指定校にしたのにいい結果が出ていない」などと言っているのを聞いたりする。現在、旭が丘中学校区は道徳の指定を受けていろいろ取り組んでいるが、それに振り回されて学力が低下するようなことがあってはいけないと思う。
教育長	点数だけでは評価できない教育の成果がある。特に旭が丘中学校区は2年間国の指定を受けて、道徳についての研究を進めている。道徳的な心情を養うというところについては、大変いい授業をしてくれている。地域を引っ張っていくという役割も持っている。地域の皆さんも一緒に取り組むよう「挨拶と靴をそろえる」を重点的な実践内容として取り組んでいる。いい方向に影響が出てくるのではないかと思う。
委員	先日の委員長会の話では、学力向上については、各市町から情報をもらってそこから対策が始まるという感じがした。
教育長	森町でも各学校で分析してもらい、それを集めて森町全体を分析し、仮称だが「学力向上委員会」を設置して、どのように進んでいくのがいいか、このようなことを実践していくというような研究、話し合いをしていくよう準備をしているところである。

委員長	森町としては公表はどう考えているか。
教育長	新聞社からのアンケートも来ているが、公表はふさわしくないと答えている。町長も同じ考え方である。公表のマイナス面は大きいと思う。
委員長	全国的に見ても公表はしないというのが一般的である。委員会としても、やはりきちんとした方針を出しておくことが大事である。
委員	県の会議の中でも、マスコミ対応をもう少ししたらどうか。マスコミに主旨が伝わっていない部分があるというような意見もあった。
委員全員	他に質疑なく承認。

4 付議する案件

【議事】

委員長	議事について事務局に説明を求める。 「議第31号 教育顕彰式の開催並びに被表彰者の推薦について」説明を求める。
庶務係長	議第20号 教育顕彰式の開催並びに被表彰者の推薦について 平成25年度の教育顕彰式について、次のように開催を予定している。 目的は、「森町教育委員会表彰規程」に基づき、森町の教育、学術、技術その他文化の振興に功績があり、又は他の模範であると認められる個人・団体に対して表彰を行うもので、3月8日の土曜日に開催したいと考えている。例年同様、会場は、文化会館小ホールで、表彰の種類についても、例年同様5つの表彰を行いたい。また、表彰終了後、受賞者の中から1～2名に研究発表をしてもらうことを考えている。 表彰規程だけでは、推薦者も表彰者も判定が難しいため、表彰についての対象や基準を別に定めることを第7条で規定している。昨年度、表彰の分野別に個々に要領方式で定めていたものをより分かりやすくするために、一覧表にした。 この内容で承認いただければ、11月の園長校長会をはじめ、各高等学校長、各町内会長、社会教育委員及び民生児童委員に推薦依頼をしていきたいと考えている。
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	特に問題になることとか、これから選考していくのに気になることなどはあるか。
庶務係長	私立の中学校における団体競技について選考が難しかったので、昨年度基準を明確にした。その結果、昨年度は特に選考に困るようなことはなかった。 また、スポーツについては、順位がはっきりしているので選考しやすいが、文化面については、コンクールの種類が多く出展数も違いがあるので、コンクール毎に書き出し、どの賞が表彰対象であるかを示したものを作成して配付している。
委員全員	他に質疑なく承認。

【報告事項】

委員長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。
委員長	「報第31号 第14回静岡県市町対抗駅伝競走大会森町強化選手決定について」説明を求める。
社会体育係長	報第31号 第14回静岡県市町対抗駅伝競走大会森町強化選手決定について 市町対抗駅伝競走大会が、今年は11月30日（土）に開催される。その強化選手20人が表のとおり決定した。走友会等で現在練習を重ねている。11月17日に強化委員会を開催し、それぞれ選手1名にしぶっていく。今年も「もりもり2万人まつり」の際に壮行会を開いて選手を紹介し、激励をしたいと考えている。

委員長	以上について質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	「報第32号 第43回森町ロードレース大会について」説明を求める。
社会体育係長	<p>報第32号 第43回森町ロードレース大会について</p> <p>平成26年2月2日(日)に第43回森町ロードレース大会を開催する。コースは例年同様4部門である。10月21日から申込みを開始し、締切は11月20日の消印有効までとした。今年も2,500人の限定とするので、締切日前に人数がいっぱいになれば締切とする。インターネットでの申込みも受け付けている。</p> <p>開会式は8時30分からで、表彰は各部門第1位から第6位まで、その他遠隔地賞・最高年齢者賞、高齢者賞として男子70歳以上女子65歳以上、飛び賞、ラッキー賞として今年は43回目の開催のため43位の方に表彰を行う。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	変更点はあるか。
社会教育課長	本年度変更したところは特にないが、昨年度給水場所を増やして欲しいという要望があったので、今年はもう1箇所増やしたいと思っている。
委員全員	他に質疑なし承認。
委員長	「報第33号 寄附採納願について」説明を求める。
学校教育課長	<p>報第33号 寄附採納願について</p> <p>旭が丘中学校長から寄附採納について3件の願出があった。寄附者は旭が丘中学校教育振興会である。内容は、電子楽器3台、体育授業と部活動用にピッキングマシンとバレーボール支柱1セットである。いずれも部活動に使うということで学校の備品として採納されてもいいものであると判断し、承認をさせていただいた。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員	振興会は、これだけの金額をどのようにして集めているのか。
学校教育課長	旭が丘中学校の振興会では、現在集金はしていない。過去に集めたものがたくさん貯まっていたので、その中から出していただいているとのことである。
委員全員	他に質疑なし承認。
委員長	「報第34号寄附採納願について」説明を求める。
学校教育課長	<p>報第34号 寄附採納願について</p> <p>一宮幼稚園長から、一宮幼稚園教育振興会から保育活動用にデジタルカメラ2台とワンタッチテント1張の採納願があり、いずれも承認させていただいた。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	寄附していただいたものが、本当に活かされているかということを確認すべきだと思う。特にカメラのような小さなものは個人使用とならないように、定期的にチェックをすることが望ましい。年数が経ち人が変わるとわからなくなってしまうこともある。
学校教育課長	備品については、寄附していただいたものも含めて、すべて備品台帳に載せて管理しているので、わからなくなってしまうということはないと思う。監査委員による学校監査に

	おいても、備品台帳を確認していただいている、先日の監査の際にも年数が短く廃棄したものについて理由を聞かれている。 今後も委員会としてもしっかりチェックしていきたい。
委員全員	他に質疑なく承認。

5 その他

委員長	その他の連絡事項等について、説明を求める。
学校教育課 課長補佐 学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> 校区一貫教育研究協議会の開催について 中学校区において、それぞれ公開授業や研究発表を行う。委員各位にも出席をお願いしたい。 学校給食の今後の運営について 正規の退職による不補充に対応するため、委託化に向けて検討をしている。今後御意見をいただきながら進めていきたい。 次回の開催は、11月28日とする。

6 閉会

委員長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。15時01分閉会
-----	-----------------------------